

ホホバ

頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

掛けましょう。

余計なものをしつかり引き算してから、ほんの少し助けてあげるお手入れでお肌本来の力が取り戻せます。

四月となりました。桜前線も徐々に北上して、暖かくなり、少しずつ新陳代謝も活発になつてくるこの季節。外出の機会も増えてきますので、春のお手入れの基本、正しい洗顔法から見直してみましょう。



くすみ・毛穴の 原因は洗顔法?

その後はたっぷりの水分補給と保湿のお手入れをきちんとすれば、特別な事はいりません。

春のお手入れ 基本はシンプルに

春になると、汗や皮脂、風やホコリ・花粉等でお肌が汚れやすくなつて刺激が増えてきますから、正しい洗顔が特に重要になつてきます。

お肌にストレスとなる、外部からの刺激を取り除き、毛穴詰まりを防いでお肌のキメを整える。洗顔を正しくすれば、あとは簡単。

春のお肌は不安定な状態で、刺激に敏感になつていますから、あまり色々なお手入れをし過ぎるのは逆効果になつてしまう事も。足し算より引き算のお手入れを心

また、間違った洗顔で、かえってお肌にストレスをかけてしまい、くすみや毛穴が目立つ原因になる事も。洗顔の時は、けつして直接お肌を擦らず、泡を優しくクルクルと動かすだけで充分です。

泡の吸着力で、お肌表面や毛穴の汚れは自然に浮き上がつてきますから、擦らなくても大丈夫。

ゴシゴシお肌を擦ると、角質を無理に剥^はがして傷つけてしまうので、かえつて角質が厚くなり、くすみの原因になつたり、毛穴が目立つ事も。

間違つていませんか？！

春の正しい洗顔法！

お肌は、新陳代謝による皮脂や、ホコリ・汗等で汚れやすく、毛穴に汚れが溜まると、肌トラブルの原因になります。春のお肌はまず正しい洗顔から。明るい春色の肌への第一歩です。

朝もきちんと洗顔・しっかり泡洗顔を

夜、おやすみ前に洗顔すれば、寝て起きただけだから朝はすすぐ洗いだけ、という方がいますが、それは実は間違い。

お肌は睡眠中に作られる、といわれ、眠っている間にお肌の奥では新しい肌が作られ、皮脂が分泌され、古い皮脂は毛穴から押し出されています。

肌表面の角質も押し上げられてきますので、朝も丁寧に泡洗顔をして、古い皮脂や角質を洗い流し、毛穴汚れをすつきり取り除く事が重要です。

軟質で肌に優しい水質の日本では、たっぷりの水で洗顔する事が一番の美容法です。



Q 木ホバは肌に優しく、とても気に入っていますが、毎回ガラス瓶に入って届くので、使い捨てにしてしまうのがもったいなく感じます。

詰め替え用のエコボトル等があるといいのですが…。

A ご愛用ありがとうございます。早速ですが、プラスチック等の詰め替え容器の場合、木ホバがプラスチックにも浸透してしまい、匂い移り等の懸念がございます。

木ホバの品質を安定した状態でお届けし、お使いいただくために、一番適したガラス瓶でお届けしておりますので、何卒ご容赦下さいませ。

ご不明な点がございましたら
どうぞお気軽にお問合せ下さい。

タオルはそつと押し当てる
洗顔・すすぎ、とお肌に刺激を与えないために気を配つたら、仕上げは洗顔後のタオルの使い方にもご注意を。

肌をこする様にタオルを上
下してしまっては、折角気をつけて洗顔しても台無しです。
優しく肌に押し当てる様に
して水気を吸い取りましょう。

洗顔の鍵はすすぎにあり

洗顔のポイントは、いかにお肌に刺激を与える汚れを落とすかという事。
毎日、繰り返す洗顔がお肌に与える影響は非常に大きく、その積み重ねがお肌に表れます。
こすらず優しく泡洗顔、を徹底していても、すすぎの時には、顔をこするように手を動かしていくせんか？
すぎを念入りに、とは言つても、



すすぎで顔をこすつてしまつては逆効果。
お肌にパシャッと水を当てる様にすすぎましょう。
このすすぎ方だと、額・こめかみ・あごの裏・小鼻の横など、一度に顔全体はすぐれませんから自然とすすぎの回数が増えますが、目安として約30回を目標に、すすぎ残しのない様に丁寧に。